

7.15

2000/NO.924

奈良

お知らせ号

しみんだより

奈良市のシンボル



ナラヤエザクラ



イチイガシ



ウグイス

▶ 備えあれば憂いなし。風水害に備えましょう！



世界遺産 薬師寺（東塔）

市議会六月定例会

六月二十一日に開会された市議会六月定例会は、市長提案の三十五件をすべて原案どおり可決または同意・承認し、議員提案の奈良市森林等の保護及び緑化の推進に関する条例の制定については継続審議とし、六月三十日に閉会されました。

また、正副議長の改選が行われ、議長に山本清氏、副議長に岡本志郎氏が選ばれ、常任委員会の委員の改選などが行われました。成立した案件は次のとおりです。

- 〔報告〕市長専決処分 ▼継続費繰越計算書及び繰越明許費繰越計算書並びに予算繰越計算書 ▼(株)清美公社の経営状況 ▼市土地開発公社の経営状況 ▼
- 〔議案〕市長専決処分の報告及び承認 ▼市退職年金等の年額の改定に関する条例の一部改正 ▼市税条例の一部改正 ▼市固定資産評価審査委員会条例の一部改正 ▼なら工藝館条例の制

議長に山本 清氏



昭和五十八年四月に初当選。以来五期目。この間、副議長、企画建設委員長、予算特別委員長、議会運営委員長、監査委員などを歴任。

昭和十三年一月十一日生まれ。六十二歳。現住所は須川町三〇六九番地。

副議長に岡本志郎氏



昭和五十八年四月に初当選。以来五期目。この間、企画建設委員長、教育厚生委員長、市議会情報公開審査会委員長、監査委員などを歴任。

昭和十七年四月一日生まれ。五十八歳。現住所は鳥見町四丁目四番地の三。富雄団地27-201号。

常任委員会

(以下敬称略)

〈総務財政委員会〉

- 委員長：堀田征男 ▼副委員長：矢野兵治 ▼委員：松岡克彦、池田慎久、森田一成、峠宏明、山本清、岡本志郎、小林照代、浅川清一、横井健二
- 〈経済水道委員会〉
- 委員長：金野秀一 ▼副委員長：山口裕司 ▼委員：山口誠、土田敏朗、高橋克己、榎木義秀、上原篤、吉田文彦、松石聖一、横田利孝、和田晴夫
- 〈教育厚生委員会〉
- 委員長：中村篤子 ▼副委員長：大谷督 ▼委員：藤本孝幸、中木良夫、高杉美根子、松田末作、蔵之上政春、黒川恵三、原田栄子、船越義治、中西義次
- 〈企画建設委員会〉
- 委員長：矢追勇夫 ▼副委員長：中村重信 ▼委員：松村和夫、大橋雪子、大井国崇、岡田佐代子、西本守直、森純男、日和佐積甫、米澤保、橋本和信

議会運営委員会

- 委員長：池田慎久 ▼副委員長：大井国崇 ▼委員：藤本孝幸、中木良夫、山口裕司、榎木義秀、上原篤、蔵之上政春、金野秀一、岡田佐代子、西本守直、原田栄子、中村重信

議会だより編集委員会

- 委員長：黒川恵三 ▼副委員長：藤本孝幸 ▼委員：中木良夫、大橋雪子、高橋克己、松岡克彦、榎木義秀、松田末作、蔵之上政春、峠宏明、小林照代

市議会情報公開審査会

- 委員長：峠宏明 ▼副委員長：船越義治 ▼委員：松村和夫、土田敏朗、高杉美根子、森田一成、西本守直、原田栄子、矢追勇夫、松石聖一、横田利孝、浅川清一、中村重信

中核市検討特別委員会委員の交代

委員四人が辞任されたので、次の議員が新たに委員に選任されました。(一)内は旧委員。

- 副委員長：大井国崇 ▼委員：峠宏明、日和佐積甫、小林照代 (副委員長：岡本志郎 ▼委員：山口裕司、池田慎久、原田栄子)

監査委員

議会選出の市監査委員として森田一成議員の選任に同意されました。

就任ごあいさつ 奈良市議会議長 山本 清

市民皆様には、平素から、市議会の活動に對しまして、格段のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたびの六月定例会におきまして、第六十六代奈良市議会議長に就任いたしました。

数々の課題が山積する今、その責任の重さを痛感するとともに、市民の皆様にあられる議会を目指し、誠心誠意、職務遂行に尽力する決意でございます。

さて、わが国は地方分権の推進により、本格的な地方の時代を迎えようとしており、奈良市でも、中核市への移行に向け、「自分たちのまちは自分たちが作っていく」との市民参加による

まちづくりを今年度の重要課題として、明日を見据えた市政を展開されていますが、奈良らしい独創性のあるまちを築き上げていくためには、市民皆様のまちづくりに対する強い熱意が不可欠であります。

市議会といたしましても、世界遺産をはじめ多くの文化財を有する日本のふるさと奈良が、その伝統や文化との調和を保ちながら、住民本位の新しいまちとなるよう、皆様方の代表として、また議決機関として、その使命を果たしてまいる所存でございます。

今後とも、なお一層のご支援、ご協力を心からお願い申し上げます。就任のご挨拶といたします。

行政

子育て支援短期利用事業

市では、次の事業を実施しています。
短期入所生活援助事業（ショートステイ）
 保護者が出産・疾病などで一時的に家庭で児童を養育できない場合に、児童福祉施設で7日間を限度として24時間児童を預かります。



夜間養護事業（トワイライトステイ）
 父子家庭などが仕事などで帰宅が恒常的に夜間にわたり、児童の養育に困難を生じている場合に、児童福祉施設への通所により生活指導、夕食の提供などを行います。期間は6か月以内で、一日4時間を限度として午後2時～10時に利用できます。

【利用料金】 所得に応じて決定します。くわしくは、市役所児童課へ。

老人医療証・老人医療費受給資格証の更新

8月1日から老人医療費助成制度の医療証または受給資格証が新しく切り替えられ、色が黄色に変わります。

この新しい医療証などは、7月下旬に該当者へ郵送します。この更新は、満65～69歳（老人保健法医療受給者証を持つ人は除く）の人が対象です。診療を受ける時は、必ず新しい医療証と健康保険証を医療機関の窓口提示してください。

古い医療証（浅黄色）などは8月1日以降に市役所高齢者福祉課または各出張所・連絡所へ返してください。

また、現在の制度の対象となっていない昭和5年8月2日～10年7月31日生まれの人で、次の要件に当てはまる人は8月1日から助成の対象となりますので、市役所高齢者福祉課または各出張所・連絡所で手続きをしてください。

【該当要件】 本人、配偶者および扶養義務者いずれの人も平成12年度分の市町村民税所得割非課税でなんらかの健康保険に加入している人。なお、定率控除により市町村民税所得割が非課税になる世帯に属する人は助成の対象となりません。

【手続きに必要なもの】 ①健康保険証 ②印鑑 ③身体障害者手帳を所持する人はその手帳 ④平成12年度1月1日以降奈良市に転入した人は転入前の市町村が発行した転入者全員の平成12年度分市町村民税所得割が非課税である証明書 ⑤配偶者および扶養義務者が市外に居住する人については、その人の居住地の市町村が発行した平成12年度分市町村民税所得割が非課税である証明書。

くわしくは、市役所高齢者福祉課へ。

青少年児童会館

〒630-8325 西木辻町1-100
 ☎077-777-1703

開館時間変更のお知らせ

期間：7月20日（祝）～8月31日（水）（水曜日は休館）
 ▼開館時間：午前9時～午後5時

平和の願いを世界へ

世界の恒久平和は私たちみんなの願いです。市では、昭和60年12月に市議会が決議した「非核平和都市宣言」の主旨をふまえ、世界平和の実現に向けて次のような催しを行います。この機会に平和の大切さをいま一度考えてみましょう。

◎平和の鐘をつき鳴らします。

広島・長崎に原爆が投下された日時に、世界の平和を祈って、市役所塔屋の平和の鐘をつき鳴らし、市内の寺院・教会へも撞鐘をお願いします。

また、同時に市役所で平和を祈念して1分間の黙祷を行います。みなさんの家庭や職場などでも実施してくださいようお願いします。

広島原爆被爆の日…8月6日（日）午前8時15分

長崎原爆被爆の日…8月9日（水）午前11時2分

◎被爆記録写真展を開きます。

被爆記録写真パネルなどを展示します。

市役所1階連絡通路など…8月1日（火）～31日（木）

史跡文化センター…8月7日（月）（平和映画劇場開催時）

写真パネルの説明と被爆関連資料を用意しています。

西部公民館ロビー…8月22日（火）～31日（木）

（月曜日を除く開館時間内）

◎被爆記録などのビデオを放映します。

とき…8月1日（火）～31日（木）の開館時間内 ▶ところ…市役所1階市民ホール ▶放映ビデオ…「君知ってる？首都炎上ーアニメ東京大空襲」「にんげんをかえせ」

◎平和映画劇場を開きます。

とき…8月7日（月）午後1時半 ▶ところ…史跡文化センター（三条大路一丁目）

▶上映映画…「対馬丸」（上映時間約1時間15分） ▶定員…500人（入場無料） ▶申し込み…7月31日までに電話で市役所広報公聴課へ。

対馬丸—さよなら沖繩—
 沖繩から疎開する学童を乗せた船が魚雷によって沈没させられる悲劇を通して、平和の尊さを訴えます。



7月31日は国民年金保険料7月分の納期限です。納付には便利な口座振替を利用してください。

7月31日は固定資産税・都市計画税(第2期分)の納期限です。納税は便利で確実な口座振替を利用してください。

新築・増築家屋の調査に協力してください

市では、新築・増築家屋の調査を行っています。



この調査は、固定資産税の課税に必要なものです。市役所資産税課の職員が伺いますので、協力をお願いします。

係員は調査員証を携帯しています。不審な場合は提示を求めてください。くわしくは、同課へ。

心身障がい児の歯科検診

心身障がい児を対象に、市歯科医師会と県歯科衛生士会の協力で行います。

とぎ：8月20日(日)午前9時～正午

▼ところ：総合福祉センター内みどりの家歯科診療所(左京五丁目) ▼申し込み：8月4日までに電話で市役所厚生課へ。

防火ポスターを募集

市消防局が、火災予防啓発の一環として募集します。

平成12年度の全国防火標語は「火をつけた あなたの責任最後まで」です。住宅火災に多い子どもの火遊びを防止しましょう。

テーマ：火災の恐ろしさや防火の重要性を表したもの ▼作品：四つ切り画用紙で画材は自由 ▼応募資格：小学4～6年生 ▼応募方法：学校を通

8月 移動図書館

巡回日程 つぎのとおり巡回しますのでご利用ください。

(駐車時間) A=午後 0:30～2:00 B=午後 2:30～4:00
 □ は、中央移動図書館 ☎26-6101
 □ は、西部移動図書館 ☎45-5669

| 巡回日 | 時間 | 場 所 |
|--------|----|----------------------------|
| 8/1 火 | B | 東九条町モータープール(東松商店) |
| 8/2 水 | B | 八条町 八条隣保館駐車場 |
| 8/3 木 | B | 四条大路西町 自治会館駐車場 |
| 8/3 木 | A | 秋篠サンパレス駐車場 |
| | B | 北登美ヶ丘三丁目 近商ストア北登美店駐車場 |
| 8/4 金 | B | 南永井町 第一児童公園前 |
| 8/4 金 | A | 富雄公民館駐車場 |
| | B | 富雄北三丁目 児童公園前 |
| 8/8 火 | A | 奈良ハイタウン 東入口 |
| | B | 東九条町 宮ノ森住宅集会所前 |
| 8/8 火 | A | 平城西公民館駐車場 |
| | B | 中登美ヶ丘一丁目 中央集会所前広場 |
| 8/9 水 | B | 西九条町 西九条会館駐車場 |
| 8/9 水 | A | 富雄元町一丁目 第1エクセルハイツ駐車場 |
| | B | 富雄北一丁目 第2号街区公園前(ロイヤルヒルズ富雄) |
| 8/10 木 | A | 川上町 ケアハウス万葉駐車場 |
| | B | 青山六丁目 集会所前 |
| 8/11 金 | A | 丸山一丁目 西部生涯スポーツセンター球技場駐車場 |
| | B | 富雄泉ヶ丘 第3号児童公園(ABC公園)前 |
| 8/16 水 | A | 帝塚山一丁目 第1号児童公園前 |
| | B | 帝塚山四・五丁目集会所 帝山荘前 |
| 8/17 木 | B | 法華寺駐車場 |
| 8/17 木 | A | 三松ヶ丘 第1号街区公園 |
| | B | 富雄団地48号棟前 天の川小径 |
| 8/18 金 | B | 奈良市総合福祉センター駐車場 |
| 8/18 金 | A | 五条西一丁目 ライフストア西の京店駐車場 |
| 8/23 水 | B | 佐保台二丁目 集会所駐車場 |
| 8/23 水 | A | 平城第2団地集会所 なかよし広場 |
| | B | 右京五丁目 18棟前公園(丸太公園) |
| 8/24 木 | B | 菅原町 やまや駐車場 |
| 8/24 木 | A | 伏見公民館あやめ池分館 |
| | B | 西大寺宝ヶ丘 自衛隊衛舎駐車場 |
| 8/25 金 | B | 二条町三丁目2番地 浅沼組社員寮 |
| 8/25 金 | A | 学園大和町一丁目 第1号児童公園 |
| | B | 千代ヶ丘一丁目 集会所前 |
| 8/29 火 | A | 山陵町 信号機北側空地 |
| | B | 平城東公民館駐車場 |
| 8/29 火 | B | 右京三丁目 平城3号近隣公園 |

〈中央・西部図書館からのお知らせ〉
 8月の休館日は7日、14日、21日、28日、31日。

電機式生ごみ処理機の取扱指定店を募集



じて9月11日必着で市消防局予防課(☎三五一一一九)へ。▼その他：応募者全員に参加賞があります。また、入賞作品は11月9日、15日に奈良そごうで展示します。

家庭から出る生ごみを自家処理(堆肥化など)することでごみの減量を図ろうと、これまでコンポスト容器とEMボカシ容器の購入助成を実施してきました。10月2日からは新たに電機式の生ごみ処理機についても、助成対象に加えますので、その取扱指定店を募

保護者のつづる教育作文を募集

対象：市内に事業所などがあり、助成金の交付請求・受領を購入者から委任できることなど ▼助成機種：微生物分解方式、温風乾燥方式(ディスプレイ方式は除く) ▼問い合わせ：市リサイクル推進課(☎七一八〇一八・七一九九〇〇)へ。

たくましく明るい子どもの育成についての意見や体験・記録作文を募集します。

対象：高校生以下の子どもを持つ保護者 ▼内容：教育に関する保護者の生活記録などで未発表の



ならやま屋内温水プール

〒631-0801 左京五丁目三二一 ☎七二〇七七四 七二〇七七一

臨時休館のお知らせ
 8月5日(土)は、行事開催のため午後から臨時休館します。

行方不明者を捜す相談所

家出をして行方がわからない、長い間音信がない、犯罪の被害者になっていないかもわからないなど、行方不明者の

7月31日は国民健康保険料第2期分の納期限です。保険料は医療費を支払う大切な財源です。

【採用予定人数】①警察官B 男性8人・女性2人 ②警察行政職（初級）11人

【受験資格】①昭和48年4月2日～昭和58年4月1日生まれの人で警察官Aを受験していない人 ②昭和54年4月2日～昭和58年4月1日生まれの人

【受付期間】①8月14日（月）～9月5日（火）②8月14日（月）～9月8日（金）

【試験日・会場】①第1次試験 9月17日（田県立商科大学と県警本部第二庁舎）②第1次試験 9月24日（田県立商科大学）

【問い合わせ】奈良警察署（☎3331-0110）、奈良西警察署（☎491-0110）または最寄りの交番・駐在所へ。

奈良県警察官を募集

安否を気遣っている人は相談してください。今まで警察に家出人の届けをしていない人の相談もできます。相談のときは、その人の写真を持ってきてください。

以前に相談を受けた人も、新しい資料から身元が確認されることがありますので、あきらめずに相談してください。

とき：8月4日（金）～6日（日）午前9時～午後5時 ▼ところ：ならまちセンター（東寺林町） ▼問い合わせ：奈良県警察本部（☎3331-0110）、奈良警察署（☎3331-0110）、奈良西警察署（☎491-0110）または最寄りの交番・駐在所へ。

利用してください

高齢者福祉サービス

介護保険制度導入後も、次のサービスを継続して実施しています。

1. 日常生活保安用具給付事業

おおむね65歳以上であって、心身機能の低下に伴い防火などの配慮が必要なひとり暮らし老人などに電磁調理器を給付します。所得税額に応じた負担が必要です。また、おおむね65歳以上の低所得のねたきり老人、ひとり暮らし老人などに火災警報器・自動消火器を給付します。

2. 緊急通報システム事業

おおむね65歳以上のひとり暮らし老人などの日常生活において、緊急事態が発生した時に速やかに当該老人の安全を確保するために、緊急通報器を貸与します。市民税所得割課税世帯の場合は、工事費約13,000円は自己負担になります。

3. 福祉電話貸与事業

65歳以上で所得税非課税世帯のひとり暮らし老人などに対し、定期的に電話で安否の確認を行うとともに、生活、身上などの相談に応じ、孤独感を和らげるために電話を貸与します。

4. 配食サービス事業

おおむね65歳以上の単身世帯や高齢者だけの世帯で調理が困難な人を対象に昼食を配達し、安否の確認を行います。1食350円が自己負担になります。

5. 理容サービス事業

おおむね65歳以上のねたきり老人などの居宅を、理容師が訪問し、理容サービスを行います。年4回までです。



6. 寝具乾燥消毒サービス事業

おおむね65歳以上で寝具乾燥などが困難なひとり暮らし老人または高齢者世帯のねたきり老人などに対し、寝具の水洗いや乾燥消毒サービスを行います。

7. 養護老人ホームへの入所

市民税所得割非課税世帯に属している60歳以上のおとしよりで、体がおとろえているとか、家庭の事情により、居宅で生活することが困難な人のための入所施設です。本人の収入や、扶養義務者の所得税額に応じた費用負担があります。

【問い合わせ】市役所高齢者福祉課または近くの在宅介護支援センターへ。

※市社会福祉協議会在宅介護支援センターを新設しました。在宅介護などに関する各種の相談に、電話・面接相談などで応じていますので利用してください。

【問い合わせ】市社会福祉協議会（三条大路一丁目9-10 ☎30-2525）へ。

7月31日は下水道事業受益者負担金(第一期)の納期限です。

排水設備工事責任技術者 更新講習

とき：9月27日(水)午後1時半～4時
 ▼ところ：いかるがホール(斑鳩町)
 ▼対象：来年1月31日に責任技術者証の有効期限が満了する人 ▼受講料：5千円 ▼申し込み：市役所下水道管理課 備え付けの用紙で8月1日～10日に同課へ ▼問い合わせ：同課または県下水道公社(☎0743-3561283)へ。

催し・教室

サン・アビリティーズ奈良

〒631-0801左京五丁目三二一
 ☎77-10775 曜七二〇七七三
 障がい者職業相談 とき：8月11日(金)午後1時半 ▼相談員：奈良公共職業安定所専門相談員 ▼申し込み：来館またはがき・ファクシミリに住所、氏名、電話番号、障がいの種別・程度、生年月日を書いて、8月4日必着で同所へ。視覚障がい者のみ電話受付可。

総合福祉センター

〒631-0801左京五丁目三二一
 ☎77-10770 曜七二〇七七三
 ふれあい盆踊り大会

障がいのある人もない人も、共に語り、手を取り合って踊ることで交流の輪を広げます。先着2千人に粗品があります。

とき：8月5日(土)午後6時15分～8時半。午後5時45分から踊りの練習をします。雨の場合は体育館で実施 ▼交通(送迎)：送迎バスを増発します

母子福祉センター

〒630-8325西木辻町一五九一二四
 ☎6-11552

ので、来場はなるべくバスを利用してください。駐車台数が少ないので注意してください ▼その他：障がい者団体が手作りの模擬店を出します。ならやま屋内温水プールは、午後から臨時休館します。

専婦・母子家庭の「かんたん指編み教室」 とき：8月20日(日)・27日(日)午後1時半～3時半 ▼対象：寡婦・母子家庭の母と子(3歳～高校生)各日とも20人。小学生以下は必ず親子同伴、中学生以上は子のみの参加可能 ▼参加料：無料 ▼持ち物：極太の毛糸(1～2玉)、はさみ ▼申し込み：往復はがきに住所、親子の氏名、年齢、電話番号、教室名、希望日を書いて、8月10日必着で同所へ。多い場合は抽選。

勤労者総合福祉センター

(サン・アクティブ奈良)
 〒630-8106篠原町二五 ☎77-14444

パソコン中級教室(日曜日コース) とき：8月20日、10月8日の毎週日曜

日午後6時半～8時半。8回 ▼定員：10人。在勤も可 ▼内容：ウインドウズとロータス1-2-3の操作(表計算) ▼受講料：6千700円(教材費を含む)

陶芸教室 とき：8月17日、10月12日の毎週木曜日午後6時～8時45分、9月9日(土)午前10時半～午後5時。10回 ▼定員：16人。在勤も可 ▼受講料：8千300円(教材費を含む)

絵画教室 とき：8月22日、10月24

なら100年会館催し案内

みうらじゅん・いとうせいこう 「なら見仏記」



みうらじゅんさん(左)と
いとうせいこうさん(右)

「平成のフェノロサ、天心」と自称する異彩コンビが、奈良の仏像を独自の鑑賞スタイルで「見仏記」した笑いと友情の仏像巡礼秘話です。

薬師寺の村上太胤副執事をゲストに迎えて、貴重な仏像の写真をマルチビジョンで紹介しながら、楽しさいっぱいのトーク&スライドショーをお届けします。

とき：10月22日(日)午後2時 ▶ところ：なら100年会館大ホール ▶入場料…2,000円(全席自由)

ナマ演奏で楽しむ レクチャー・コンサート

誕生日や命日とからめて、有名作曲家の主要作品と、その生涯、性格などを、年4回のシリーズでわかりやすく解説します。

とき・内容…第1回=9月20日(水)午後2時・20人の子だくさん～バッハ、第2回…10月18日(水)午後2時・暗殺説もあるミステリー～チャイコフスキー、第3回…12月13日(水)午後2時・天才モーツァルトの意外な一面 ▶ところ…なら100年会館中ホール ▶講師(コンサートキャスター)…音楽評論家の日下部吉彦さん ▶演奏…奈良フィルハーモニー管弦楽団 ▶入場料…1,200円(全席自由)。チケットぴあでは取り扱いません。



日下部吉彦さん

【入場券】7月22日から同会館、史跡文化センター、ならまちセンター、西部・北部出張所、チケットぴあ(☎06-6363-9999)、ローソンチケット(☎06-6387-1900)で。なら100年会館の電話予約は7月23日午前9時から

【問い合わせ】同館(三条宮前町7-1 ☎34-0100)へ。

日の毎週火曜日（10月10日を除く）午後6時半～8時半、9月24日（日）午前10時～午後1時。10回 ▼定員：16人。在動も可 ▼受講料：5千800円（教材費を含む）

【申し込み】往復はがきに教室名、コース名、住所、氏名、電話番号、勤務先を書いて、7月27日必着で同センターへ。一枚に一人1教室1コース限り。同一コースでの複数応募はできません。多い場合は抽選。

少年少女交流事業 山口県徳地町を訪ねて

鎌倉時代、東大寺大仏殿等の再建に用材の提供があった山口県徳地町を子どもたちが訪ねて交流を深めます。

とき：8月23日（水）～25日（金）泊3日

▼ところ：山口県徳地町 ▼対象：小学5～6年生の男女各5人の計20人

▼内容：奈良と関係のあった文化財の見学、野外活動などを通じた交流・交歓会 ▼申し込み：往復はがきに住所、氏名、生年月日、学校名、学年、性別、保護者の氏名、電話番号、徳地町との交流事業希望と書いて、7月28日までに市役所社会教育課へ。多い場合は抽選 ▼その他：8月上旬に事前研修があります。

とみの里地域ふれあい会館

〒6310013 中山町西二丁目10-21-1
☎51-1820、51-10278

開館五年記念文化祭 とき・内容：7月29日（土）午前11時～午後11時、午後11時～翌朝の他の発表会。7月30日（日）午前11時～午後11時、ボビエラ・ヴォーカルの発表会、午後11時～カラオケ発表会。7月31

日（明）正午～8月3日（水）午後3時～絵画・習字・表装・写真その他の作品展。8月4日（金）午前11時～お餅つき大会。8月5日（土）午前11時～フォークダンス・ダンス・ストリートダンスの発表会、午後11時～パーティー。8月1日・2日は午前10時～午後5時。くわしくは、同館へ。

埋蔵文化財調査センター

〒6308135 大安寺西二丁目28-1
☎331-1822

親子考古学体験
親子で、発掘調査の遺物整理作業の一部である拓本を体験し、奈良の歴史に触れてもらいます。

とき：8月10日（木）～11日（金）午後1時～4時。2回 ▼定員：小学5～6年生と保護者二人1組で各20組 ▼内容：瓦についての説明と拓本の採取 ▼材料費：1組500円 ▼申し込み：往復はがきに、親子の住所、氏名（ふりがな）、学校名、学年、電話番号を書いて、7月25日必着で同センターへ。1枚に1組限り。多い場合は抽選

ならむかし探検
同センターの展示を見ながらカードの問題に答えて、楽しみながら遺物・遺物のことを知ってもらいます。

とき：7月21日（金）～8月31日（木）午前9時～午後5時
（入館は午後4時半まで。土・日曜日、祝日は休館） ▼対象：小・中学生 ▼入場料：無料



埋蔵文化財調査センター

ピアノコンサート

石橋直子リサイタル

奈良市出身で、3歳からピアノを始め、現在、東京芸術大学音楽学部在学中で、ミュージゼシードのメンバーとして、サントリーホール、王子ホールなどで演奏活動中です。

動きがあり、表情豊かな彼女のピアノを楽しんでください。



石橋直子さん

とき…9月2日（土）午後6時半 ▶ところ…なら100年会館中ホール（三条宮前町） ▶曲目…モーツァルト＝幻想曲ニ短調k. 397、ベートーヴェン＝ピアノソナタ第15番「田園」ニ長調作品28、武満徹＝雨の樹 素描、ショパン＝ソナタ第3番短調作品58 ▶入場料…1,000円（全席自由） ▶入場券…市役所文化振興課、なら100年会館、史跡文化センター、西部・北部出張所、ならまちセンターで7月17日から発売開始 ▶問い合わせ…市役所文化振興課へ。

お問い合わせ…市役所文化振興課へ。

善意銀行

5月分

戸津政徳（三条松町）三万円 ▼市音声館バザー実行委員会 三十五万円 ▼吉岡耕蔵（山陵町）五千元 ▼谷村光洋（北之庄町）おもちゃ百個 ▼登美ヶ丘地区社会福祉協議会 四千元 ▼金光教萬福池教会 雑巾 ▼中川照男（六条西三丁目）五千元

▼三木義文（右京二丁目）三万円 ▼炭電隆司（南永井町）十万円



▼済美地区婦人会 七万円 ▼廣田久義（山陵町）五千元 ▼ごみゼロの日ならりサイクルフェスタ参加者一同 四万六千四百三十二円

指定寄付
（財）全日本生命保険外務員協会奈良県協会 自動車

児童手当（0歳～義務教育就学前の児童が対象・所得制限があります）の申請はお早めに。くわしくは、市役所児童課へ。

東老春の家

〒630-8113 法蓮町一七〇二一
☎二四一三二一五

生きがい学習講座 とき：7月28日(金)午後1時半～3時 ▼講師・内容：社会教育指導員の服部明さん・「元気の出る社会に」 ▼対象：60歳以上の人とその家族 ▼申し込み：不要。当日直接会場へ。

中央図書館

〒630-8382 東寺林町三八
☎二六一六一〇一

夏休み子どもおとぎばなし大会 とき：7月22日(土)午前10時半～正午、②午後1時半～3時 ▼ところ：ならまちセンター(東寺林町) ▼内容：おはなし、人形劇、幻燈紙芝居など ▼申し込み：不要。当日直接会場へ。

市庁舎ふれあいコンサート

昼のひととき、市民のみなさんに音楽を楽しんでもらおうと開きます。 とき：8月7日(月)午後零時15分 ▼ところ：市役所玄関ホール ▼内容：市国際音楽交流協議会団体会員「あゆみ・ムジーク」によるピアノ、フアゴット、打楽器の演奏 ▼問い合わせ：市役所文化振興課へ。

ならまち篝火コンサート

財なならまち振興財団が、奈良町倶楽部の協力のもとに開きます。 とき：7月25日(火)午後6時半～8時半。雨天中止 ▼ところ：ならまちセンター(東寺林町) ▼内容：大森バ

ロック音楽プロジェクトによるクラシックコンサート ▼参加料：無料。当日直接会場へ ▼問い合わせ：同財団(☎二七一八二〇)へ。

なら大柳生地区フェスティバル

伝統行事の承継と保存、大柳生地区の活性化と住民相互のふれあいを通じて、うるおいとやすらぎのあるまちづくりを進めようと、実行委員会が開きます。 とき：7月29日(土)午後7時。雨天中止 ▼ところ：大柳生老人憩の家(大柳生町) ▼内容：大柳生町伝来の虫送り行事、劇団「良弁杉」による「民話・大紙芝居」、大柳生音頭、盆踊り、打ち上げ花火 ▼問い合わせ：東部出張所へ。

公民館

各公民館の教室への申し込みは、往復はがきに教室名、住所、氏名(ふりがな)、年齢(学年)、電話番号を書いて、締め切り日必着で各公民館へ。はがき1枚に一人1教室。多い場合は抽選。受講料は不要。材料費・交通費は自己負担。

春日公民館

〒630-8141 南京総町二丁目八六一
☎六二二二二五三

奈良写真入門講座

初めてカメラを手にする人を対象に写真の基礎・楽しさを学びながら、フリンダーを通して、市内に残る多くの自然、文化財と世界遺産にふれます。 とき：8月20日、12月10日の毎月第

親子で防災体験

恐ろしい災害に備えて、いざというときあわてないように親子で防災体験学習をし、防災に対する関心と知識を深めてもらおうと開きます。



とき…8月20日(日)午後1時～4時半 ▶ところ…防災センター ▶定員…小学生と保護者100人 ▶参加料…無料 ▶内容…地震、台風、煙避難、消火、はしご車試乗体験(雨の場合は簡単な応急手当の実技体験)、防災マンガ映画 ▶申し込み…往復はがきに住所、全員の氏名、年齢、電話番号を書いて、8月12日までに同センター(〒630-8145 八条五丁目404-1 ☎35-1106)へ。多い場合は抽選。

親子でわくわく体験！ 「科学館と新聞社」



大阪市立科学館の弦のないハーブ

京西公民館と春日公民館が開きます。 21世紀が目前に迫り、科学と情報メディアが、私たちの生活に密接な関わりを持つ現在。それらを親子で見て、触って、遊びながら体験し、一緒に学び、考えます。

とき…8月23日(水)午前9時半、大阪市立科学館(大阪市北区)入口前集合。午後3時解散予定 ▶ところ…大阪市立科学館、朝日新聞大阪本社(大阪市北区) ▶定員…小・中学生と保護者60人 ▶参加料…プラネタリウム・展示場観覧料大人800円、中学生以下240円。昼食は各自持参 ▶申し込み…往復はがきに住所、参加者全員の氏名、年齢、学年、電話番号を書いて、8月1日必着で京西公民館(〒630-8044 六条西一丁目3-43-2 ☎44-2669)へ。

都跡公民館主催事業

生涯学習一日体験教室

自主グループの協力により、一日体験教室を開きます。自分にあった生涯学習を見つけてください。

| 体験種目 | 内容 | 時間 | 定員 | |
|---------|---------|---------------------|-----------|-----|
| 9月1日(金) | ヨガ | 心身の調和を図る呼吸法などヨガの基礎 | 午前10時～正午 | 20人 |
| | 日本民謡 | 代表的な民謡の発声練習 | 午前10時～正午 | 17人 |
| | 太極拳 | 真向法・練功十八法と太極拳の実技 | 午後1時半～3時半 | 20人 |
| | 詩吟 | 漢詩の鑑賞と吟詠 | 午後1時半～3時半 | 15人 |
| | パッチワーク | 巾着袋の製作 | 午後1時半～4時半 | 18人 |
| 9月2日(土) | スポーツダンス | スポーツダンスの基礎 | 午前10時～正午 | 20人 |
| | 日本舞踊 | 簡単な日舞の練習 | 午前10時～正午 | 10人 |
| | フォークダンス | 世界の音楽で踊るやさしいフォークダンス | 午後1時半～3時半 | 20人 |
| | 俳句 | 俳句の作り方と講評 | 午後1時半～4時半 | 10人 |
| | 編物 | フラワーハットの製作 | 午後1時半～4時半 | 20人 |
| | 生け花 | 生ける面白さと飾る楽しさ | 午後1時半～3時半 | 20人 |

とき…9月1日(金)・2日(土) ▶申し込み…往復はがきに希望の体験種目、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を書いて、8月10日必着で同館(〒630-8032 五条町204-1 ☎34-5954)へ。1枚に一人1教室限り。多い場合は抽選 ▶その他…材料費などは体験種目により異なります。

2日曜日(8月のみ第3日曜日)午後1時半～4時半。5回 ▼定員:30人 ▼講師:写真家の長棟道雄さん ▼持ち物:カメラ・リバーサルフィルム(スライド用) ▼締め切り:8月4日 ▼その他:使用するカメラの種類(一眼レフ・コンパクトカメラなど)を書いてください。



平城公民館

〒631-0811 秋篠町一四六八 ☎四八―三五七八

夏休み子ども絵画教室 とき:7月

平城東公民館

〒631-0808 朱雀丁自九一 ☎七一―九六七七

25日、29日午前9時半～11時半。5回(1、3年生は7月25日、27日の3回) ▼定員:平城中学校区の小学生20人 ▼締め切り:7月21日。楽しい「子どもの本」の世界 子どもたちの心の成長に本は大切です。親子で楽しく本の世界を共有しふれあいを深めるために、どんな本をどのように読めばよいのかを学びます。とき:①絵本の世界 8月22日(火)午前9時半～11時半、②物語本の世界

生涯学習センターだより

楽しく学び、楽しく習う「生涯学習」!

生涯学習活動グループを紹介します

〈掲載希望グループは申請を〉

生涯学習センターや公民館などで、いろいろな生涯学習活動が活発に行われています。

このコーナーでは、市民のみなさんが生涯学習を手がけるための情報として、これらの自主グループを紹介します。次の条件にあてはまる掲載希望グループは、生涯学習センターへ申請してください。

- ・生涯学習情報提供システム「ならおっと」に登録していること
- ・センターや公民館などを学習の場として利用していること
- ・営利を目的とした活動を行わないこと
- ・特定の政党や宗教に利害関係のないこと
- ・私塾化した活動を行わないこと

【掲載見本】

【○○○グループ】(内) 絵手紙(数) ○○人(○○人○○人) (入) 興味のある人大歓迎、体験入会可 (連) ☎○○-○○○○代表の△△△△△ (施) ○○○公民館
略字の説明…(内) = 活動内容(数) = 会員数(男・女) (入) = 入会情報(連) = 連絡先(施) = 主な活動施設

【問い合わせ】生涯学習センター(杉ヶ町 ☎26-8811)へ。

南部公民館

〒630-8434 山町二七〇一 ☎六二―五九三二

8月29日(火)午前9時半～11時半 ▼定員:小学3年生以下の子どもの保護者各30人。①②を両方受講できますが、それぞれに申し込みが必要 ▼締め切り:8月1日。夏休み絵画教室「親・子を描く」子が親を、親が子の人物画を描くことで、親子の絆をさらに深めます。とき:8月16日(水)・18日(金)・30日(水) 午後1時半～3時半。3回 ▼定員:3回とも参加できる小学生と保護者15

西部公民館

〒631-0036 学園北丁自一四 ☎四四―〇一〇一

組 ▼講師:一水会の増井清さん ▼締め切り:8月1日。プロフェッサーの時事講座 現在の社会現象を、経済・社会問題を中心にわかりやすく学びます。とき:8月18日・12月15日の毎週第3金曜日(9月は第2金曜日) 午前10時～11時半。5回 ▼講師:同志社大学商学部教授の杉江雅彦さん ▼定員:120人 ▼締め切り:7月30日。

あき地の適正管理をお願いします

梅雨の時期もそろそろ終わりですが、住宅地などのあき地の雑草がかなり伸びています。

雑草が伸びると、地域の美観を損ねるばかりでなく、蚊やムカデなどの害虫が発生します。また、交差点などでは見通しが悪いため交通事故の原因にもなり、防犯上の問題もありますので、近隣住民の大変な迷惑となります。さらに、ごみを不法に投棄されることもあり、あき地に雑草が繁茂するとたくさん問題が発生します。

そこで、あき地の所有者は、定期的に草刈りを行い、投棄されたごみを除去するとともに、ごみを不法に投棄されないよう防護策を講じるなど条例で定めています。近所の迷惑になりますので、所有しているあき地は適正に管理してください。



「奈良市廃棄物の処理及び清掃に関する条例」抜粋

第28条 あき地の所有者又は管理者は、そのあき地に繁茂した雑草、枯草又は投棄された廃棄物を除去し、及びそのあき地への廃棄物の不法投棄を防止する処置を講ずる等、あき地の美観又は近隣住民の生活環境を害しないよう、あき地を適正に管理しなければならない。

【問い合わせ】市環境清美第二事務所（☎71-3003）へ。

クリーンなりサイクル社会をつくる

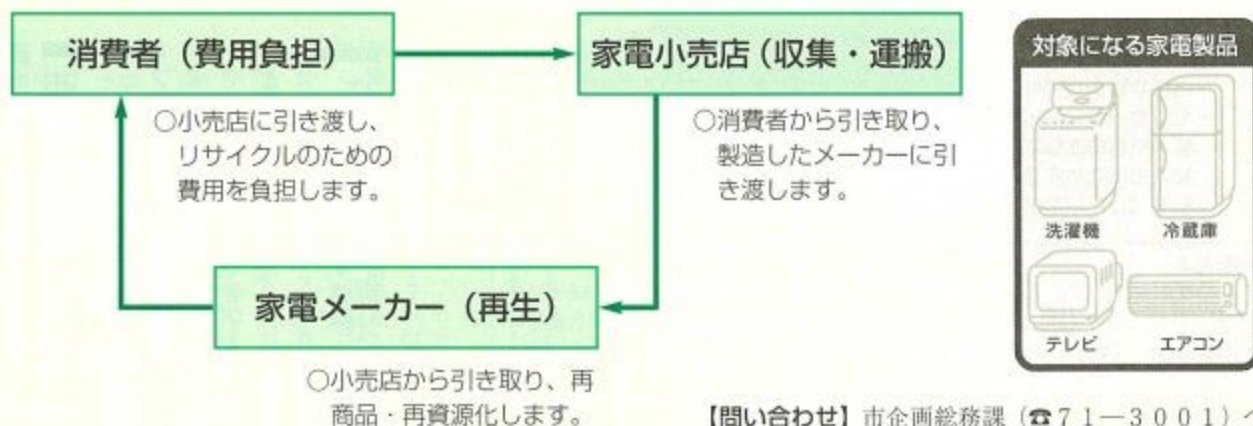
「家電リサイクル法」が始まります

生活環境の保全と経済の健全な発展を目的に、家電リサイクル法（特定家庭用機器再商品化法）が来年4月1日から施行されます。

使わなくなった家電製品の適正な処理と、そこから生まれる資源の有効な利用を図り、製品をつくったメーカーや販売した小売店と一緒に、みんなが協力してクリーンなりサイクル社会をつくりましょう。対象になるのは、エアコン・テレビ・冷蔵庫・洗濯機の4つの製品です。

～家電リサイクル法におけるそれぞれの役割～

一人ひとりの協力で、使わなくなった家電製品は新しい商品や資源になって生まれかわります。



健康のコーナー

保健センター（二条大路南一丁目1-30 ☎34-1111）
 奈良診療所（二条大路南一丁目1-28 ☎34-1111）
 総合医療検査センター（柏木町519-5 ☎33-7876）

乳児健康相談

▶対象…平成11年12月生まれの子。問診票を送りますが、7月1日以降の転入者などで届かない人は直接会場へ ▶内容…身体計測、運動発達の観察、問診、育児・栄養指導 ▶問い合わせ…市役所健康増進課へ。

8月 受付は午前9時半～10時半

| と き | と ころ |
|-----------------------|--------|
| 7日、9日、21日、23日、28日、30日 | 保健センター |

4か月児健診

▶対象…平成12年4月生まれの子 ▶受診期間…満4か月になった日から1か月以内。問診票は送りますが、7月1日以降の転入者などで届かない人は、市役所健康増進課へ ▶内容…身体計測、問診、内科診察 ▶受診場所…市内指定医療機関 ▶持ち物…問診票、母子手帳 ▶料金…無料。

ツベルクリン反応検査・BCG接種

結核予防のため、ツベルクリン反応検査をし、2日後に陰性のときはBCG接種を行います。

▶対象…ツベルクリン判定当日生後3か月以上48か月未満の子で、未検査児と前回1回受けて陽性の子。

〈受けられない子〉

①1年以内にひきつけ（けいれん）をおこした子（単純性熱性けいれんと診断された場合は、この限りではない）②ポリオ、麻しん（はしか）、風しん、おたふくかぜ、みずぼうそうの予防接種を受けて

から各4週間、その他の予防接種を受けてから1週間たっていない子③B型肝炎（HB）ワクチンの接種を受けた子は3回完了後1週間あけてください④麻しん、風しん、おたふくかぜ、みずぼうそう、りんご病、手足口病の病気が治ってから4週間たっていない子、また家族などのだれかが上記の病気にかかっている場合は、それぞれの潜伏期間をあける必要があります⑤突発性発疹が治ってから2週間たっていない子⑥その他予防接種を行うことが不適当な状態にある子 ▶とき・ところ・対象小学校区…下表（他校区は順次掲載） ▶問い合わせ…市役所衛生課へ。

8月 時間はいずれも午後2時～2時45分

| ツ反応検査 | 判定・BCG | 実施場所 | 対小学校区 |
|---------|---------|------------|-----------------|
| 8/7(月) | 8/9(水) | 保健センター | 椿井・鳥見・神功・佐保 |
| 8/21(月) | 8/23(水) | 保健センター | 佐保川・石京・帯解・精華・東市 |
| 8/29(水) | 8/31(金) | 総合医療検査センター | 全校区 |

※当日は母子健康手帳を持参してください。

1歳6か月児健診と妊産婦歯科健診

1歳6か月児健診

▶対象…平成10年12月生まれの子。問診票は送りますが、7月1日以降の転入者などで届かない人は直接会場へ ▶内容…身体計測、内科診察、歯科診察、口腔衛生指導、保健指導

妊産婦歯科健診

▶対象…妊産婦。直接会場へ ▶内容…歯科診察、口腔衛生指導

【問い合わせ】市役所健康増進課へ。

8月 受付は午後1時15分～2時15分

| と き | と ころ |
|-----------------|--------|
| 10日、17日、24日、31日 | 保健センター |

3歳6か月児健診

▶対象…平成9年1月生まれの子。問診票は送りますが、7月1日以降の転入者などで届かない人は直接会場へ ▶内容…視聴覚問診、身体計測、検尿、歯科診察、内科診察、口腔衛生指導、栄養指導、保健指導 ▶問い合わせ…市役所健康増進課へ。

8月 受付は午後1時15分～2時15分

| と き | と ころ |
|---------------|--------|
| 1日、8日、22日、29日 | 保健センター |

鼻の病気に関する講演と相談

県医師会が開きます。
 ▶とき…8月3日(木)午後2時半～4時半
 ▶ところ…西奈良県民センター（登美ヶ丘二丁目） ▶内容…県立医科大学教授の細井裕司さんによる講演「鼻の働きと病気」、無料相談 ▶問い合わせ…同会耳鼻咽喉科部会事務局（☎0744-22-8502）へ。

…………… お詫びと訂正 ……………

しみんだより7月1日号6ページに掲載の「奈良文学散歩」の文中最終段落「かくして弾正は、永禄十年の十月十日、同じ時刻に生を終えました。」は「かくして弾正は、永禄十年の十月十日からかぞえて、ちょうど十年後の天正五年十月十日、同じ時刻に生を終えました。」の誤りです。お詫びして訂正いたします。

歯っぴい フェスティバル

市歯科医師会が開きます。
 親子で楽しめる劇団カッパ座による「はだかの王様」をはじめ歯の健康クイズ大会に参加して、夏休みのひとときを親子そろって楽しんでください。



▶とき…8月24日(木)午後3時～4時半。歯の健康クイズ大会、歯っぴいコーナーは午後2時～3時 ▶ところ…史跡文化センター（三条大路一丁目） ▶定員…732人 ▶申し込み…往復はがきに代表者の住所、氏名、希望人数を書いて、8月1日までに市役所衛生課へ。多い場合は抽選。1枚に5人まで ▶問い合わせ…市役所衛生課へ。

徳川家康の言葉に、「人の一生は、重き荷を背負いて、速き道を往くが如し」というものがあります。
 昔は平均寿命が短く、働くだけの一生でしたが、長寿になった今では、定年後の人生が、10、30年余りもあるようになり、介護保険制度も発足したところです。
 そこで、一定の年齢を超えてからは、ライフスタイルを見直してはいかげですか。
 男性は42歳頃といわれる厄年、女性は更年期の前くらい

から老化が進み始めます。若い頃より、第二の人生を健やかに生きられるように生活習慣を切り替えましょう。
 その人に合った食事や運動、検診を受けることを含めた健康管理など、その知恵、ノウハウは、かかりつけ医に相談してみてください。
 また、何でも気軽に相談できる身近なかかりつけ医を探すことも、健やかな第二の人生に大切なことといえるでしょう。

奈良県医師会

健康 健やかな第二の人生のために

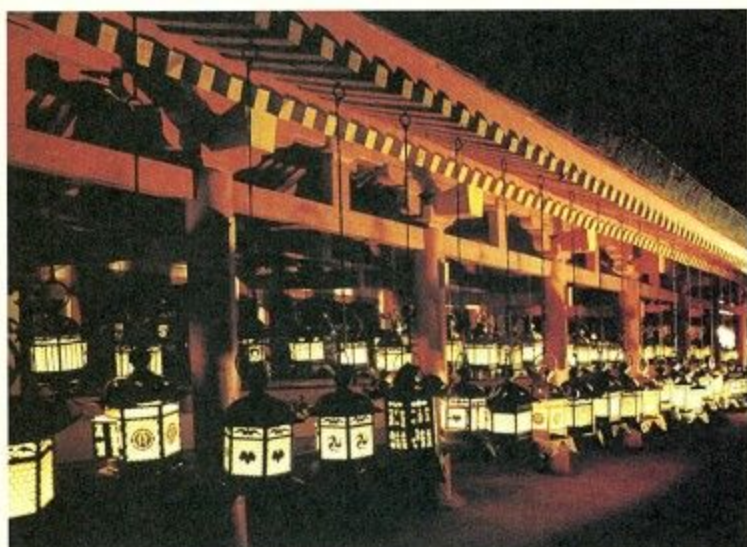


来月の こよみ

8 月



奈良しみんだよりは再生紙を使用しています。限りある資源を大切にしましょう。



中元万燈籠 (春日大社)

2月の節分と同じように舞楽が奉納されたあと、午後6時ごろから春日大社参道に並ぶ石燈籠や朱塗りの回廊に並ぶ釣燈籠など約3,000の燈籠に火がともされます。

この燈籠は、800年前から今日に至るまで藤原氏をはじめ広く一般から奉納されたもので、昔は常夜燈に毎晩点燈され、特に雨乞祈願として万燈が行われたこともありました。

照り映える社殿の荘厳と調和して、王朝時代の華やかさをしのばせます。

◆おもな行事予定◆

| | | | |
|-----|--|-----|---|
| 1火 | 道路をまもる月間(道路管理課) 北方領土返還運動全国強調月間 小学生夏のワイルドキャンプ(~3日青少年野外活動センター) | 16水 | |
| 2水 | | 17木 | 大柳生の太鼓踊り(大柳生町) |
| 3木 | 夏の施設見学会(広報公聴課) | 18金 | |
| 4金 | | 19土 | |
| 5土 | ふれあい盆踊り大会(総合福祉センター) なら世界遺産友の会「夏季大学」(~6日世界遺産室) | 20日 | 親子で防災体験(防災センター) |
| 6日 | なら燈花会(~15日観光課) 平和の鐘の撞鐘(広島原爆被爆の日) 夏休み名作映画会(史跡文化センター) 市民実技講座(12日・20日・27日文化振興課) 夏休み「母と子のプールの集い」(母子福祉センター) | 21月 | ならマイカーひとやすみデー、ポイ捨て防止街頭啓発(環境交通課) |
| 7月 | 立秋 大仏お身めぐい(東大寺) 平和映画劇場(広報公聴課) 市庁舎ふれあいコンサート(文化振興課) 知的障がい児・者親子療育キャンプ(~8日サン・アビリティーズ奈良) | 22火 | |
| 8火 | | 23水 | 処夏 地藏会万燈供養(~24日元興寺) 日本ナショナルトラスト近代化遺産展(~9月24日名勝大乗院庭園文化館) |
| 9水 | 平和の鐘の撞鐘(長崎原爆被爆の日) | 24木 | |
| 10木 | 「道の日」ふれあいフェスティバル(道路管理課) | 25金 | |
| 11金 | 人権を確かめあう日 | 26土 | |
| 12土 | ならまち篝火コンサート(ならまちセンター) | 27日 | 夏休み親子工作教室(青少年野外活動センター) 納涼福福寄席(東老春の家) |
| 13日 | 盂蘭盆会(~15日薬師寺) | 28月 | |
| 14月 | 中元万燈籠(~15日春日大社) | 29火 | |
| 15火 | 戦没者を追悼し平和を祈念する日 大仏殿万燈供養会(東大寺) 大文字送り火(祭典=飛火野・点火=高円山) | 30水 | |
| | | 31木 | 劇団飛行船「楽しいムーミン一家」(なら100年会館) |

表紙撮影：桑原英文

古都奈良の文化財
世界遺産登録記念
奈良文学賞

大賞受賞作品

かげろいの日々

左近育子作

これまでのあらすじ

井村修二は三月堂で見かけた女に、亡き妻の姿を思い重ねた。三歳の息子を交通事故で失ってから精神病になり、やがて病死した妻である。十年間兄と一緒にやってきた町工場を辞めて、東京から奈良にきた井村は、妻の涼子が娘の頃に住んでいた家に暮らしはじめる。親友の石島光介の世話で大学の非常勤講師をしている井村は、東京での兄との嫌な思いを忘れるためにも、この三・四か月仕事に没頭してきた。時節はいつの間にか、お水取りの頃となっていた。

その三

学生の評判がいいから新年度から週三回の講義にして欲しいと学部長に言われ、井村は嬉しかった。

仕事が増えたことよりも、学生たちが自分を認めてくれたようで張り切りざるをえないと心弾んだ。

春休みを返上してでもという意気込みで、新米講師はますます図書館通いが多くなった。

機械産業の発展はこの二、三十年の間に画期的な躍進を遂げた。すべてがコンピュータ化してしまった時代の流れは、もう次の時代に向かって革命をおこして走っている。新しい知識の蓄積と現代産業の状況把握、未来への展望、調べたいこと話したいことが沢山あった。

「相変わらず生真面目な奴だな、学生なんてどうせ居眠りしているんだから適当でいいんだぞ」

石島は呆れたという顔で笑った。老舗の造り酒屋をすっぱり他人に任せて、古い屋敷を抜け出して信貴山下の丘陵地に新居をつくり、美しい景色を眺めながらゆったりと暮らしている石島は、学生時代からどこかのんびりしていて、バタバタ貧乏、器用貧乏の類いの井村とは性格が全く反対だった。

広い屋敷に独り仮住まいしているのは何とも侘しいものだが、涼子がかつて住んでいたところだと思つと、なぜか心は安らいだ。

井村が屋敷に居候するようになってからは、独り住まいの寂しさを紛らわせてくれるつもりか、石島は娘のひかり

ちゃんを伴って日曜日にはちよくちよく足を運んでくるようになった。

石島の娘は来ることに屋敷中を掃除してくれた。

「悪いね、ひかりちゃん。無理しなくてもいいよ」

「アルバイトやから気にせんというて、他所へアルバイトに行くいうたら、あかんて父さん許してくれへんの」

「そりゃひかりちゃんが可愛いからだよ」

「あほらしいわ、たんに子離れ出来てえへんだけや」

「馬鹿拔かせ、バイト料は奮発する言うてるやろ」

石島がむきになって言った。彼女が快活に笑った。いい親娘だ。

ひかりちゃんの笑顔はやはり涼子に似ていてどこかにいる。血縁とは不

思議なものだ。石島が来ると、決まって酒盛りとなつた。

家業の造り酒屋を他人に任せて、庭に竹垣で仕切つてあるのに、石島はその竹垣を難無く飛び越えて仕事場にもぐりこんで、地酒を持ち出してやるのだ。この辺では評判のいい地酒らしい。「どうだ。この地に尻を落ち着ける気になつてきたか」

「そうだな。仕事は結構おもしろいしさ、もう東京へは帰らないつもりだから」

「そうが、そりゃよかつた。じゃ来年あたりには常勤にしてみらえるよう学長に頼んでやるよ。非常勤じゃ食えねえからな」

「少しは蓄えもあるから呑気にやるよ。まあいつまでも居候つてわけには行か

ないが、それにしてもこんな広い家に
住まないでなぜ引越したんだ」

「古い家は何かと勝手がわるい。それに
地元の付き合いも大変なんや。おふ
くろはそういうことには特に煩い人や
ったから、うちの奴我慢してたのやろ、
おふくろ死んだとたん引越したい
と言いついてな、まあ親父も仕事出来
ん体になって酒蔵見るのも辛いやろ
し、老後はのんびりさせてやりたいし、
まあそんなところだが、ほくは酒造り
より飲む方が向いてるし、一番逃げ出
したかったのはほくかもしれん。歳で
も取ったら土蔵の中の物でも引きずり
出してここで骨董屋でもするか」

石島は屈託なく笑った。何と気楽な
奴だろう。

親代々から譲り受けた老舗の看板に
執着することもなく、その場その場の
絵を描けばよいというような石島の思
い切りのよさがいいか悪いかを別にし
て、いまの井村には羨やましくもあつ
た。

親から引き継いだちっぽけな工場一
つで兄弟がぎくしゃくしている現実が
歯痒くも情けなくもあつた。

いまはもう何も考えたくない。この
地に逃れ来て、この静かなおだやかな
私の街で、ゆったりと暮らしたい。た
まには神社仏閣でもたずね歩いて、心
の中の涼子と語り合いたい、井村はそ
う考えていた。

涼子に奈良の仏像を見せたいと思
立ったのは、父親が脳溢血で急死して、
兄の仕事を手伝うために会社勤めを辞

めた時だった。

勤めていては長期の休暇も取れな
かった。精神科の医師から彼女のルー
スを訪ね歩くのも方法の一つだと言わ
れていたのが気になっていた。

涼子の追い求める仏が、ひよっとし
て見つかるやもしれない。いちろの望
みをもっていた。

井村が涼子を連れて奈良に来たの
は、お水取りも終わり、桜にはまだ早
い勝かな春のはじめであった。

春休みにはいると観光客が多くなる
ので、それまでに、と思った。

涼子の育った石島の家に着くと、石
島の母は痩せて顔色も悪くなった涼子
を一目見て泣いた。

「どうしてこの子ばかり悲しい目に
会うのやろ、可哀相に」

そういうえば、幼いころに親から離れ、
こんどはわが子を失い、全く血縁の薄
い女だった。

翌日から毎日、時を惜しむように井
村は涼子を連れて寺々を歩き回った。
春らしい暖かな日もあれば、小雪のち
らつく日もあつた。風はまだまだ冷た
かった。

先ず、東大寺に行った。

南都焼き討ちに遭い、重源が再建に
努力したにもかかわらず戦国時代に松
永久秀によってまたも伽藍は焼失し
た。大仏は二度の火災で頭部や手首を
失い、天平時代のなごりは腹部の一部
分や袖、膝前、台座の大半にのみ残さ
れている。公慶上人の努力によって再
建されたのが、今ある大仏殿と盧舎那
仏である。

木造建築としては世界最大という大

仏殿にどっしりと座っておられる大仏
は、ひんやりした堂内で灯明に照らさ
れ、見上げる者の心の内をすべて見透
しておられるような物静かな威厳に満
ちていた。

圧倒されてしまいそうな盧舎那仏の
前でじつと合掌していた涼子は、小さ
な声で言った。

「眩しいわ、どうしてこんなに眩しい
の」

井村の背中にそっと身を隠した涼子
は、涙に濡れた臉をしつかりと閉じて
小刻みに震えていた。

一体あの太い大仏さまの中に何を見たと
いうのだろう。

光明 遍照、身光智光がまねく法界
を照らしたという宇宙の根本
仏であることを、身をもって感じた
でもいうのだろうか。

法華堂に行くと、天平仏の一つ一つ
をじっくり見つめた後、不空羂索観音菩
薩を見上げて訴える目で言った。

「辛いわ、あなたに見つめられると辛
すぎるの」

まるで親しい者に胸の内を吐露する
ような口調で小声で言い、その場に
蹲ってしまった。

わが子を自らの手で殺してしまった
と泣き濡れた涼子に仏はなんと写って
いたのだろうか。

東大寺の盧舎那仏に眩しいと言
い、不空羂索観音をみて辛いと言った涼子
は、興福寺の阿修羅立像を見て嫌いと
言って泣いた。

眉根を寄せこころなしか愁いを含ん
だ涼しい顔立ち、細長い腕で合掌して
いる手、四本の腕を左右に開き、三面

をもって立っている阿修羅立像を見つ
めていた涼子は後退りしてかすかに震
える声で言った。

「悲しいお顔、わたしみたい。似てい
るから嫌いよ」

井村は、どきりとした。
阿修羅は少年と聞くと、切れ長の張
りのある目、すんなりと細い筋のお
つた鼻、小さく結んだ唇、それは透き
通って白いひ弱い顔立ちの涼子が、泣
きつかれた後にみせる顔にあまりにも
似ていたのである。

十大弟子像も八部衆像もみんな泣い
ていると涼子は言った。そう言われて
みると、どの仏も眉根をそっとひそめ
ていて、井村にも物悲しく見えた。

彼女はそれの仏たちの前では決して救
われてはいなかったのだ。

毎日根気よく寺を回った。法華寺、
海龍王寺、不退寺、興福院、般若寺、
涼子がいつも遊んでいたという近くの
寺もくまなく回った。十念寺、阿弥陀
寺、正覚寺、西光院、元興寺、興善寺、
十輪院、法徳寺、安養寺、徳融寺、庚
申堂までまわったが、涼子の心は満た
されそうになかった。

法隆寺、中宮寺、法起寺、法輪寺、
矢田寺、松尾寺、靈山寺、石島が自動
車で連れ歩いてくれたが、涼子は首を
横に振って悲しい顔をした。

石島の母は悲嘆に暮れたという顔で
ぼつりと言った。

「ほんならあそこへ行ってみますか。
ほんまは行かしたくないところすね
ん、涼子にとっては嫌な思い出しかな
いところやから」

涼子が生まれて九歳まで住んでいた

という尼ヶ辻、駅一つ向こうは西ノ京、田圃の中を斜めに歩けば、唐招提寺がすぐ側であり、そこから薬師寺も近いという。

「妹は体が弱うて子供は無理やと医者に言われてたんやけど、どうでも欲しいいうて涼子を産みましたのや。この子のためにちよっとでも長生きせんいうては、涼子を連れて薬師寺さんへ

ようお参りに行ってきましたのや」
幼い涼子が母につれられていつも眺めていた仏。
きつとその寺の薬師如来こそが涼子の原点に違いない。井村にはそこしかないと思えた。すると一条の光が見えてきたような気がした。
西ノ京の駅を降りると薬師寺はすぐそこにあつた。



天武天皇が愛する皇后の病を癒すために薬師寺建立を發願された。

本尊の薬師如来は東方瑠璃光浄土にあつて、人間の病苦を除去する仏。皇后の病は癒されたが、寺院が完成するまでに天武天皇の方が先に亡くなってしまい、亡き夫の遺志を継いで即位した持統天皇が造りあげた。都が平城京に移り、橿原の木殿から現在地に移されたという。土塀沿いに南大門を入ると朱色も鮮やかな金堂と西塔が目についた。

重さを感じさせる東塔に比べ西塔は朱と緑の色が新しさを強調していた。「まあ綺麗。でも、どうして」
涼子は目を見張り、そして不思議そうに首を捻った。
子を失い神経を擦り減らし続けた涼子は、日々幼子のようになつていきつあつた。
泣き暮らした果てに涼子の瞳は人間のもつ邪悪のすべてを吹き飛ばしてしまったような透明な目をしていった。「どうしたの、違うわ。小さいころ見たお寺じゃないわ」
涼子は悲しい顔をした。
涼子思い出しておくれ。ここがお前の捜し求めている仏のおられるところではないのかい。体の弱かったお母さんといつもお参りに来たお薬師さまだよ。お前の心よりどこはここしかないではないか。井村は心の中で涼子に語りかけていた。しかし涼子は建てられて間もない西塔の鮮やかな朱と緑を眩しそうに見つめながら寂しい顔をした。
「さあ涼子、早く元気になれるようにお願いしようか」
幼児を諭すように涼子の肩を包んで、金堂の中へ入った。建物がどう変わろうと昔の仏に変わりはないんだ。仏像をみればきつとむかしを思い出すにちがいない。

本尊の薬師如来の前に涼子を立たせ、その後ろから井村も手を合わせた。
どうか妻の病んだ心を癒してください。涼子の心を救ってやってください。井村は真剣に祈り続けた。仏にすがるとはこういうことなのだと思つて知つた。
思いが深まり合掌した手を解き放すことも出来なかつた。長い祈りの後、目を開けて見ると、涼子は薬師如来に手さえ合わさず、台座に描かれた文様の絵柄を気のない目付きで眺めていた。もうここしかないと思えた仏に手さえ合わさない涼子に失望した。
もはや涼子を救うものは何もないのか。そんな思いが全身を包んだ。井村は奈落の底に突き落とされて行くような目眩を感じていた。
日光、月光菩薩の美しい仏にも心を寄せない涼子の手を泣きたい思いで引き寄せ、金堂を出た。
冬のなごりの肌寒い風が境内を吹き抜けて行く。
長い歴史の流れをそのままに受け継いでそびえる東塔の水煙が、冷えきつた空を走る雲の流れの中で震えていた。フェノロサが「凍れる音楽」と絶賛したという二十四体の飛天はいま寒い空に向かつてどんな音楽を奏でているのだろうか。井村は途方に暮れたまなざしで空を仰ぎ見ていた。
涼子がいきなり手を振り払って東院の方へ走り、靴を脱いで堂内に入った。
目に見えないもの、色なき色を、耳に聞こえない音を観じ人々の苦しみを救い上げるといふ聖観世音菩薩。
瑞々しい清涼感のあるブロンズ像の仏の前に涼子は座つていた。
聖観世音菩薩を見上げて涼子の顔に穏やかな笑みがあつた。目をうるませ懐かしげな涼子の顔を見て井村は救われた思いがあつた。この仏が涼子を

救ってくれるのだろうか。かすかな期待が胸をよぎった。

だが、一瞬にして井村の心は凍った。涼子は目を閉じ、耳を澄ますようにしてから、急に暗い顔になり、仏の前から後ずさりした。

「懐かしいけれどあなたじゃないの。やつぱり違うわ。」

まるで仏と話しているように言い、暗い顔に涙を滲ませた。

薬師寺を出て唐招提寺に向かう井村の足取りは重かった。道の両側に並んでいる松の木の枝が頭上を覆って道を薄暗くしていた。

風に揺れる松の葉音が、井村の心を一層重くしていた。松の合い間から雲の流れる空が見えた。

精神科の医師に涼子の心の中に棲んでいる仏を見つけることだと言われて、わざわざ彼女の故郷までやって来たというのに、拝む仏の一つ一つに拒否の姿勢を示す涼子に不安さえ感じていた。

東大寺の盧舎那仏をまぶしいと言い、不空羂索観音を見て辛いと呟いた涼子は阿修羅立像を見て嫌いと言って泣いた。いま薬師如来を無視し、聖観世音菩薩にあなたではないと言った涼子にはもはや信じる仏は存在しないのかもしれない。

井村は重い心をひきずりながら、唐招提寺の境内に佇んだ。

木立を両側に控え、その中央にどっしりと居座るように金堂はあった。重々しい大屋根に鸕尾を光らせ、八本の太い円柱を支えられた金堂は威風堂々と天平建築の美を誇っていた。

重い足を砂利道に沈めながら歩み、

金堂の石段を上がった井村は涼子に何も求めてはいなかった。

天井の高い堂内に三体の天平仏が厳かに居並んでいた。中央の盧舎那仏坐像の前に立ち、井村はおもむろに仏を仰ぎ見た。

切れ長のくつきりした目付きと肉厚の唇をもつ盧舎那仏は、居並ぶように小さい仏をびっしりとつけた光背を背負って、どっしりと座っていた。

合掌した井村は、ひたすら我がためにのみ祈っていた。我が心の重荷をお助けください。我が胸の苦しみをお教

いください。深く頭を下げ祈り続けていた井村は、ふと傍らに涼子がいなかったのを感じた。

どうせ仏の前に気のない顔で立ち尽くすだけだろうと、涼子を無視して我が祈りに没頭していたのだ。

慌ててあたりを見回すと、どうしたことか涼子は盧舎那仏の左側の千手観音菩薩立像の前に佇み、まるで放心状態のまま長い間仏を仰ぎ見ていた。

やがて涼子の目にどつと涙があふれ出た。涙が頬を濡らし流れ出していた。両手をさしのべ、賽銭箱の木枠に身を乗り出し、頬に涙を流しながら訴えるようなまなざしで仏を見上げていた。

涼子！おもわず駆け寄って彼女の肩を抱きしめた。とうとう見つけたのだ。涼子は自分の求める仏にめぐり会えたのだろうか。

そう思うと、井村の眼にも涙が溢れた。千手観音菩薩は頭上に十面を乗せ力強く合掌した巨像であった。錫杖をもった二本の手、数珠や香炉をもった手。歯車のように円を描く何

本もの太い腕、その掌には鬘髻、蓮、宮殿、さまざまな物を載せている。四十二本の太腕は莊嚴な迫力に満ちていた。

千手観音菩薩の両脇からは無数の小手がひしめくようにあふれ出していた。九百

本以上もある小手上がってくるかのような迫力があり、見つめているとその掌の一つ一つに吸い寄せられていきそうな感じがした。

千手観音菩薩は涙に濡れた涼子を静かに見下ろしているようだった。

涼子は内なるものすべてを涙に託して、恍惚としたまなざしで仏に見入っていた。無言のまま涙を流しつづけた。

井村の頬にも涙が流れた。寄り添う二人をみて数人の参拝者が怪訝な顔をしていた。

決して、恥ずかしくはなかった。わが子を失ってからの夫婦の長い間の苦しみなど誰にわかるものか、井村はそう思った。

涼子はなおも涙をながし続け、いつまでもその場を離れようとしなかった。



ふきさらしの基壇に小雪が舞い込んできた。桜のつぼみもそろそろ膨らみ始めてきたというのに、なんと底冷えのする日だろう。

涼子の細い手が氷のように冷たかった。もう帰ろうと促しても、彼女は動か